

平成 29 年度 第 1 回甲府 4 種委員会代表者会議

日時 平成 30 年 2 月 6 日 (火) 午後 7 時～

場所 押原公園管理棟 1 階・交流ルーム

甲府東ジュニア 玉諸 SSS 甲府西 Jr Uスポーツ 石田 SSS 池田 SSS 大里 SSS
国母 SS 伊勢 SS 山城 SSS 甲府大國 01 レドンド FC 羽黒 SSS 甲府相川 JFC
JFC 青桐 FC ジョカーレ 新紺屋朝日 SSS 中道セレソン ヴァンフォーレ甲府 U-12
アバンソ FC 武田消毒ジェイド <21 チーム> 新規チーム：「エアフォルク山梨」

1. 委員長挨拶

2. 議事

①報告事項

(1) 専門部報告

事業運営部 なし

審判部

平成 30 年度サッカー審判新規取得講習会のお知らせ

技術委員会

・トレセン参加選手の保険加入に関する説明

キッズ部

・3 月 3 日 U-6・U-7 キッズフェスティバルの参加依頼

・スタッフとしてチーム指導者の参加依頼

広報部

・2018 年登録申請について説明 (別紙、冊子配布)

(2) 理事会からの報告

①全少山梨県大会について

・甲府地区からは 18 チームが参加

ベスト 4 に甲府地区 3 チーム Uスポーツ、V F 甲府、玉諸。(ノーシードからのベスト 4 と躍進した)

・2 日目の急な会場変更がありご迷惑をかけた。変更については一定のルール作りを理事会で検討する。

②チビリン山梨県大会について

○各地区予選は時期やチーム数もまちまちでそれぞれが予選を実施することでリーグ戦等のスケジュールがタイトになる原因でもある。予選を

なくし、中央大会とすることで日程的な問題がなくなるのでは。

- 地区予選を行わず県大会のみにしてはどうか検討していくことになった。各地区の意見を集約します。
- 今年度出場チーム数、峡中 8、甲府 7、峡北 3、峡東 8、郡東 2、郡南 6 で合計 34 チームでした。(概ね半数)
- 選手証の提示についてこれまでは県大会でも不要としてきたが、公式大会であり、関東につながる大会でもあることから、来年度以降は選手証の提示を必要と改める。

③ニッサングリーンカップについて

- 甲府地区より 20 チームが参加した。
会場確保及び会場当番等ご協力いただき感謝する。2 日目以降も宜しく願います。
- 要項 競技規則(ユニフォーム)の弾力的な運用
「アンダーシャツ、アンダーショーツおよびタイツの着用について、それぞれシャツの袖の主たる色またはショーツの主たる色と同色でない場合であっても、チームで統一した色である場合には出場を認める」
冬季の大会、着替えをする環境がない、女子の普及に支障などの意見によるが、基本的には、①アンダーは色の違う 2 種類持参、 ②事前にチーム同士で調整できる。③運用はニッサンに限る。

④U-12 年代女子の普及について

- 特に女子(小学生年代)に目を向け、普及・強化対策講じる検討会を立ち上げた。まずは普及施策特化して活動展開していく。
- 4 種 U-12 リーグで女子リーグ(グループ)を立ち上げる。
- 4 種チーム所属選手である女子選手が、U-12 女子リーグ参加チームの一員として参加する場合は二重登録扱いとせず、両チームでの活動を認める。縛りを出来るだけ少なくし参加しやすい状況を創る。
- 現在は概ね 6 チームが登録して U-12 リーグに参加する意向である。
- 甲府地区：武田消毒ジェイド、U スポーツクラブ
他、韮崎 SC、韮崎なでしこ、八田 SSS、アミーゴス。

⑤ウェルフェアオフィサーについて(別紙)

- 暴力暴言の根絶を目指して様々な取り組みを行っています。全種別でのライセンス取得を目指すなか、4 種委員会役員も認定を受けました。

- ・これから各大会会場においてマッチウェルフェアオフィサーとして活動していきます。対象となった場合は真摯な対応をお願いします。
- ・登録全チームを対象にクラブウェルフェアオフィサーの取得を目指していきます。チーム内でしっかりと浸透することによりサッカー環境が良くなっていくものとする。

⑥平成 30 年度山梨県サッカー協会 4 種委員会総会について

- ・期日：平成 30 年 4 月 7 日（土）午後 2 時～ 受付 13:30
- ・場所：甲府市総合市民会館・大会議室（3 F）
- ・議長は「峡東地区」が担当する。
 - ※関東山梨県予選の抽選を実施する。
 - ※暴力・暴言追放宣言の提出
 - ※指導者研修報告会の開催
- ・J J P 事業の一環として、指導者海外研修会（ドイツ・シャルケ 04 他）に参加された内藤 Y F A 技術委員長による報告会を行う。

⑦暴力事案の通報について

- ・選手の学校生活での素行について問題がある子どもが上位の大会等に出場し評価を得ている。協会の評価に対して疑問が示された。
- ・協会としては、無記名は匿名などの場合は通報に対して回答をすることは出来ないが、通報については所属チームに対して知らせるとともに事実確認をおこなった。
- ・通報は保護者からの場合が多く問題をチーム内で解決できない状況が続いた後に通報に至ることも考えられる。
- ・選手としては優秀であっても日常生活に問題があるという場合、チームとしてすべてを把握することは難しい。指導者は常日頃から選手の学校生活や家庭環境なども出来るだけ把握し、選手並びに保護者とのコミュニケーションをとる中でサッカー指導者として選手の人としての成長も考えながら接していくことが求められている。

⑧その他

- ・平成 29 年度山梨県サッカー協会功労者表彰について
甲府地区：輿石勝彦氏（甲府西 J r）
- ・平成 29 年度山梨県サッカー協会 4 種優秀選手表彰（12 名／18 名）
V F 甲府 6 名、 U スポーツクラブ 4 名、

武田消毒ジェイドFC1名、大里SSS 1名が選出されました。

②協議事項

(1) 新規登録チームについて (別紙) 『承認』

・「エアフォルク山梨」甲府地区 これまでにヒアリングを行い、

①登録に関する内規

②チーム環境

③資格指導者 ④登録審判員 について条件を満たしています。

■代表者黒田氏他スタッフ2名が出席、黒田氏より挨拶をいただいた。

■地区承認を経て次回理事会で承認後、チーム登録となります。

(2) チビリン山梨県大会及び地区予選について 『意見聴取』

○各地区予選は時期やチーム数もまちまちでそれぞれが予選を実施することでリーグ戦等のスケジュールがタイトになる原因でもある。予選をなくし、中央大会とすることで日程的な問題がなくなるのでは。

■上位大会レギュレーションから参加できないチームがあり、地域によっては地区予選のレギュレーションに違いもある。地区ごとに開催日が異なることでスケジュール的な課題もあるが、5年生大会としての位置づけ問う観点からの検討も必要。本日は各チームからの発言がないことから、今後の検討課題とし次回会議で意見をいただく。

(3) 甲府キッズU-10地域リーグについて 『意見聴取』

・キッズプログラムの見直しにともない廃止となる事業。

●U-10フェスティバル甲府郡南の廃止

●県事業としてのキッズU-10地域リーグ8の廃止

・甲府4種として、どう対応していくか。

■甲府4種事業としてU-10リーグは継続する。他地域との共催も検討する。

(4) その他

①平成30年度甲府4種事業について

・事業日程調整中です。

②平成30年度第1回代表者会議について

平成30年3月20日(火)午後7時～ 押原

- ③平成 30 年度 4 種指導者登録申請書の提出について 3/11（日）期限
・本日メールで通知しました

④U-6/U-7 キッズフェスティバル

- ・3月3日（土）午後12時～午後3時 押原公園人工芝G
 - ・各チーム指導者、当日スタッフとして参加をお願いする。
 - ・玉諸 SSS、中道セレソンが参加可能、他チームにも参加をお願いする。
- 来年度より、指導スタッフ担当チームを地区内で割り当てとする。
方法に関してはキッズ部より次回3月20日会議に提示する。

⑤U-12 リーグ前期エントリー確認（別紙）

- ・基本的に各チームの希望するカテゴリで構成する。
- ・Gグループでは関東大会予選のシード権を有するので地区内の順位付けを行います。（チビリン予選を参考にしている）
- ・4種事業全体を再構築していくなかでU-12 リーグのレギュレーションについても来年度以降協議していきます。

⑥甲府4種U-12 ファイナルについて（別紙）

参加チーム数：15 チーム（16 チームが望ましい）

開催日：平成30年2月24日（土）・25日（日）

会場確保：小瀬補助競技場2面のみ

■トーナメント方式で実施する。

16 チームによるトーナメント戦

1 回戦終了後、プレミアグループとワールドグループに進む

2 回戦終了後、さらにプレミアゴールド、プレミアシルバー、

会場確保：2 面必要 2 日間とも小瀬補助 2 面で実施できます

16 チームとするため、UスポーツとレドンドFC 複数エントリー了承。

シードはGグループUスポーツとレドンドFCとする。

抽選は役員が行うこととした。

以上
平成30年2月6日
広報部鈴木